

第16回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会 議事要旨

日 時 平成22年4月14日(水) 午後3時30分～午後4時45分
場 所 ICホール4階会議室
出席者 赤井委員長(理)、原田(理)、岩井(医)、宇野(薬)、笠井(工)、藤原(工)、森田(工)、
荒木(基)、宮坂(基)、竹田(産)、吉田(産)、節原(接)伊藤(ナノセンター)、小川(ナノ
センター)、
オブザーバー 保田(電頭)

連絡事項

1. 前回(3月9日)の議事要旨(案)について、特に意見があれば4月20日(火)までに、基礎工学研究科庶務係へ提出願いたい旨の発言があり、期日までに特段の意見はなく、原案どおり確定した。

報告事項

1. 平成21年度大学院前期課程・後期課程の修了認定について
委員長から資料5、6、7及び8に基づきナノ高度学際教育研究訓練プログラムの平成21年度修了認定について報告があった。
なお、伊藤委員から資料5及び7について補足説明があった。
2. 平成21年度社会人教育第6期科目等履修生の修了認定について
小川委員から資料9に基づき社会人教育プログラム修了認定について報告があった。
3. 平成22年度社会人教育第7期科目等履修生の入学許可について
委員長から資料10に基づき社会人教育第7期の科目等履修生の入学を許可した旨報告があった。
なお、伊藤委員から、個人情報のため資料の取扱いには十分注意願いたい旨の発言があった。
4. 平成22年度前期課程・後期課程プログラムのガイダンス(4/7,8)について
委員長から4月7日(水)に吹田地区、4月8日(木)に豊中地区においてガイダンスを実施した旨報告があった。小川委員から参加者は吹田地区で15～20名程度、豊中地区で20～30名程度であったことの報告があった。
また、次年度以降、実施日程をKOANに掲載することで参加者増が見込めるとの意見があった。
5. 平成22年度後期課程プログラムのテーマ説明会(4/19)について
委員長から資料11に基づき平成22年度後期課程プログラムのテーマ説明会について、報告があった。
6. 産学官連携問題委員会の報告について
委員長から資料12に基づき1件の奨学寄附金の受入れ及び1件の共同研究の受け入れについて報告があった。
7. nanotech2011(2/16-18)への出展申し込みについて
伊藤委員から現時点で仮申請を行っていることの報告があり、今後は、節原委員を中心に進

めていく旨報告があった。

8. アライアンス委員会について

委員長から資料13に基づき委員会規程及び委員について報告があった。また、伊藤委員から、アライアンス委員会については、次回以降奇数月に本委員会終了後引き続き開催すること及び5月の初回委員会には研究・産学連携室の西尾理事に出席願うことになっている旨説明があった。

9. その他

委員長からハラスメント防止委員会及び情報セキュリティ委員会の組織について、本センターは基礎工学研究科の当該委員会に加わることとなり、それぞれの委員会委員を選出する必要から、伊藤特任教授に2つの委員会委員を依頼した旨の報告があった。

審議事項

1. 運営委員会について

委員長から3月まで本センター運営委員会委員であった超高圧電子顕微鏡センター森教授の定年退職に伴い同センターから引き続き委員を選出することについて、提案があり了承された。ついで、運営委員会規程第3条第1項第5号の委員として同センター保田教授に平成22年5月1日から委員として委嘱することの提案があり、異議なく了承された。

2. 人事について

委員長から資料14に基づき招へい研究員の受け入れについて説明があり、審議の結果了承された。

3. 外国人特任教員の受け入れ方針について

委員長から本年度に予定している外国人特任教員の具体的受け入れについて検討するため、各コースで計画案があれば提出願いたい旨発言があり、提出された計画案に基づき今後検討していくこととした。

4. 大学院博士後期課程社会人特別選抜向けの高度副プログラムの取り扱いについて

伊藤委員から資料15に基づき修了要件単位認定に関する取扱について説明があり、今後、当センターから単位認定について関係各研究科・専攻に対して要請していくことが了承された。

5. その他

特になし

※次回は平成22年5月12日（水）15：30より開催することとした。